

## 01\_しらかわ飲食店 周遊イベント

一般枠

新規

【実施団体名】 公益社団法人 白河青年会議所

### 事業の目的

- 行ったことのない飲食店へ初めて行く体験を通した新規顧客の獲得を支援する。
- 「しらかわエリアにはお店がある」事存在価値を再認識してもらう。
- 飲みニケーション文化の衰退に歯止めをかける。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 白河市の飲食店を中心とした広告物を作成し、県内へ幅広く周知し、「しらかわはしご酒」イベントの集客を行った。
- 飲食店周遊をスムーズにするため、無料周遊バス、自家用車、徒歩などの移動手段を可能とし「子どもも大人も楽しめる！しらかわはしご酒」を体験できた。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 8,264 |
| 補助金       | -  | -  | 4,500 |

＜駅前イベント広場の様子＞



＜周遊バスの様子＞



### 事業の成果・効果

- 周知活動によりチケット販売枚数が目標（500名）を上回る販売が達成された（800名）。
- 会場にはお子様含め900名以上の集客があり、参加者より「また実施してほしい」「とてもたのしかった」との意見をいただくことができた。
- 事業実施後の飲食店へのヒアリング結果では、事業で知った新規顧客獲得へとつながったことが確認できた。

### 今後の展開等

- 非常に好評をいただいたので、可能であれば継続して行いたい。
- 広告費に予算を割いたが、次回は減らせると思う。

## 02\_若年者地元就職・転職支援事業

一般枠

新規

【実施団体名】 ふくしま県南地元企業説明会実行委員会

### 事業の目的

- 若者の地元定着を促進する。
- 地元企業の雇用を確保する。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 企業情報を掲載した企業ガイドブックを作成し高校生に配布した。
- 企業情報を掲載した専用HPを作成し、あわせて企業紹介動画を公開した。
- 集合対面による「地元企業説明会」を開催した。

参加企業 : 81社      参加高校生 : 379名  
ライブ配信 : 13社      視聴者数 : 162名

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 3,406 |
| 補助金       | -  | -  | 2,247 |

＜企業説明会の全体風景＞



### 事業の成果・効果

- 企業ガイドブックや専用HPにより、学生に各企業の情報提供ができ一定の成果があったと評価。
- ライブ配信では、当日の視聴者数が162名となり、想定していたよりは多い結果となった。
- アンケート調査において、96%の参加高校生が「大変役に立つ・役に立つ」と回答し、疑問や不明点を解消できる有意義な機会との評価が大多数であった。

### 今後の展開等

- 企業ガイドブックの掲載内容の充実を図り、より学生に各企業の強みや良さを具体的に伝えられる様に工夫していく。
- 今後は、親や親族により企業を知ってもらえるような施策にも取り組んでいく。

## 03\_しらかわ郷土文化発展事業

一般枠

新規

【実施団体名】 白河まつり振興会

### 事業の目的

- 地元伝統文化の継承を図るとともに、市民の地元文化に対する愛着心を育む
- 揃いの衣装や各団体オリジナルの掛け声などにより、市民の一体感を醸成する

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「白河関の踊り流し～市民共楽踊り～」を開催した。開催日：8/4
- 白河市が実施する「市民共学」出前講座を活用し、踊り教室を行った。
- 若年層をターゲットにした、SNS等を活用した広報活動を行った。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 3,379 |
| 補助金       | -  | -  | 2,220 |

<白河関の踊り流しの演武の様子>



### 事業の成果・効果

- 多くの参加団体と来場者で賑わい、子どもから年配の方々まで幅広く楽しんでいただくことができた。参加者数：932名
- 市民に踊っていただくことで、失われつつある地域への愛着を醸成するとともに、しらかわ地方の伝統文化を継承することができた。

### 今後の展開等

- 来年度も、白河の伝統文化を継承するため白河関の踊り流しやコンピエーニュ・白河交流広場を活用した事業を行いたいと考えている。



## 04\_三史跡観光PR事業～松平定信が遺したもの～

一般枠

新規

【実施団体名】 松平定信が遺したものの実行委員会

### 事業の目的

- 白河藩主・松平定信が白河市内に遺した三史跡「小峰城跡」「南湖公園」「白河関跡」を中心に、歴史や文化、食などの魅力をPRし、県内外からの誘客に努める
- 市内の周遊観光につなげ、滞在時間の延伸をはかる

### 事業の内容

#### 事業内容

- 三史跡の周遊促進（重ね捺しスタンプ設置、電動アシスト自転車による交通の利便性向上、周遊サイクルmap作成など）。
- 「定信遺産ツアーin南湖」の開催（7月27日実施、35人参加）。
- 「南湖公園 和の灯り」の開催（10/26～11/4：約6,000人来場）。
- 南湖公園パンフ・ノベルティを各所で配布したほか、各種PRを行った。

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 3,050 |
| 補助金       | -  | -  | 2,000 |

＜定信遺産ツアーin南湖＞



＜南湖公園竹灯籠ライトアップ＞



### 事業の成果・効果

- 各事業がマスコミ等に取り上げられたことで、三史跡の歴史や文化、食などの魅力をPRでき、誘客促進がはかられ、観光客の入込客数増加につながった（史跡の入込客数 752,284名）。
- 重点的にPRを行った南湖公園の入込客数が増加した（前年比107.6%）。
- 電動アシスト自転車の導入により、交通の利便性が向上し、公共交通機関を利用して関東圏から訪れた観光客の滞在時間延伸に寄与したと考えられる。

### 今後の展開等

- 白河関跡を重点的にPRするため、スタンプラリー絵柄を白河関跡に変更する。
- 歴史好き芸人との白河関跡ツアー開催、イベントの模様をTV放送するなどしていきたい。

## 05\_史跡及び名勝南湖公園継承事業

一般枠

新規

【実施団体名】 史跡名勝南湖公園100年事業実行委員会

### 事業の目的

○白河市民をはじめとした多くの人が南湖の魅力を感じ、南湖を知り、理解を深めるきっかけとする。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「南湖フェスティバル2025 SPRING」を開催した。開催日：3/22
- 「南湖シンポジウムー南湖のこれまで・これからー」を開催した。開催日：2/1
- 小学6年生を対象とした「書道コンクール」を行った。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 7,500 |
| 補助金       | -  | -  | 5,000 |

＜南湖フェスティバル＞



＜南湖シンポジウムパネルディスカッション＞



### 事業の成果・効果

○イベントの開催により、多くの方に南湖に足を運んでもらい、南湖の魅力を感じてもらえた。  
 ○書道コンクールを通して、「土民共楽」という南湖築造の理念を知ってもらうことができた。  
 ○今回の事業により、南湖を含めた白河市の魅力を多くの方に知ってもらうことができ、再度白河市を訪れる方が増えることが想定され、地域の経済や文化の周知に効果があったと考えられる。

### 今後の展開等

○南湖で開催するイベントの回数を増やし、多くの方が南湖を訪れる機会を増やす。  
 また、より南湖の魅力を知ってもらえるような情報発信を行っていく。

## 06\_マイタウン白河賑わい創出事業

一般枠

新規

【実施団体名】 株式会社 楽市白河

### 事業の目的

- 多世代が自然に集まり、学び、交流することで、まちなかの滞在時間を増やし、地域の魅力を高める。
- 季節感を活かした空間演出や、市民が主体となる展示会を通じて、訪れる人々に「また来たい」と思ってもらえる環境をつくる。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 季節に合わせた空間ディスプレイの実施
- キッズカルチャー教室、カルチャー教室の実施
- 市民参加型企画の実施（6月似顔絵展、7月塗り絵展、8月花火写真展、9月昭和の写真展、10月ハロウィンだるま展、11月～12月DIY作品展、1月犬の写真展、2月猫の写真展）

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 1,007 |
| 補助金       | -  | -  | 615   |

### <空間ディスプレイ>



### <市民参加型展示>



### 事業の成果・効果

- 季節ごとに变化する空間ディスプレイや市民参加型の展示会は、多くの来館者を惹きつける要素となり、結果、来館者数の増加につながった（来館者：5,440人）。
- 周辺の商店や飲食店の利用機会も拡大し、地域経済の活性化に寄与することができた。
- 子ども向けカルチャー教室や市民参加型展示会を通じて、異なる世代が交流する機会が増え、高齢者と子どもが一緒に活動し、地域のつながりが深まった。

### 今後の展開等

- ワークショップや体験型イベントの増やし、より幅広い世代が参加できる内容を検討する。また、地域の伝統文化の学び体験を増やすことで、地元の歴史・文化の継承につなげていく。



## 08\_NEXTステップ！ダイバーシティ婚活事業

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 特定非営利活動法人NEXTしらかわ

### 事業の目的

- 多様性に配慮した、全く新しいカタチの婚活セミナーを実施する。
- 時間と距離を超越したメタバースと、リアルでの交流とハイブリッドとする事で、様々な制約（例：ひとり親）によって婚活が困難となっている方にも機会を創造する。

### 事業の内容

#### 事業内容

専門家2名のプロデュースによるリアルとメタバース空間を融合した、多様性に配慮した婚活セミナーを実施した。

- メタバース婚活セミナー：3回
- リアル婚活セミナー：3回
- 婚活ライン相談

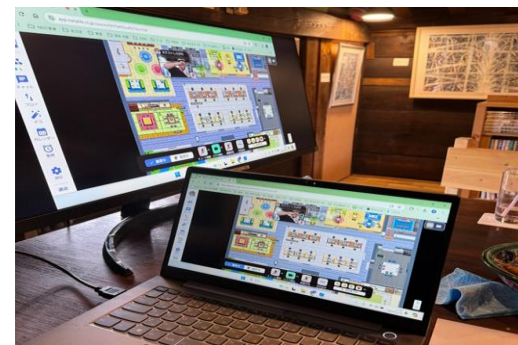
#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 2,253 | 1,566 |
| 補助金       | -  | 1,486 | 1,038 |

＜セミナー風景＞



＜メタバース空間でのセミナー＞



### 事業の成果・効果

- メタバース婚活セミナー（のべ34名）、リアル婚活セミナー（のべ75名）、婚活ライン相談（7337）、LINE登録（41名）の参加があった。
- セミナーで学んだこと（話し方や聞き方）を実践したことで交際に繋がったという報告あり。
- 期間中の成婚者は0名でしたが、交際者4名となり一定の成果はあったと考える。

### 今後の展開等

- これからは男性が参加する他の婚活事業へのステップアップを考えていく。

## 09\_しらかわ地域産業人材確保事業

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 白河商工会議所

### 事業の目的

- 流出した進学者の地元回帰による地元企業への就職を促進
- 若年労働者確保により企業経営の安定化
- 企業の生産性向上・イノベーションを実現

### 事業の内容

#### 事業内容

- しらかわ地域県外進学者等への応援  
つながり構築(LINE等)、情報発信（ポータルサイト）、意識調査
- しらかわ地域中小企業イノベーション創出事業  
イノベーションコースト構想に関心がある企業を対象とした視察研修  
(3/24 浪江町)

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 2,790 | 2,073 |
| 補助金       | -  | 1,859 | 1,381 |

### 事業の成果・効果

- LINEによる双方向のコミュニケーションを可能とするつながり構築ができ、地元回帰による地元就職促進のきっかけづくりを図ることができた。
- 学生及び求人企業への調査により、企業と学生間の価値観のミスマッチの有無、学生が企業に求める働き方、白河市の発展に繋がる学生からのアイデア、地元企業が求める人材像など、より詳細な項目を調査することができ、今後の施策検討の基礎資料とすることができた。

### <しらかわ企業の紹介ページ>



### <現地視察研修会>



### 今後の展開等

- 学生・保護者とのつながりづくりの強化
- 企業向け雇用環境改善等のセミナー実施
- マッチング可能性調査・関連事業の参画・進出企業の実現



# 10\_うまいもん！けんなん！

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 白河商工会議所青年部

## 事業の目的

- 県南地域の飲食店のレベルの高さを再認識してもらい、県南地域の外食産業の活性化を図る
- 県南地域の飲食産業が活性化し、県南地域の経済発展にもつながること

## 事業の内容

### 事業内容

- しらかわ魂2024～笑顔で楽しもう！この夏を！～
- 魅力発見やんた祭！
- しらかわ冬のグルメフェス

### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 7,172 | 7,176 |
| 補助金       | -  | 4,731 | 4,658 |

＜しらかわ魂2024～笑顔で楽しもう！この夏を！～＞



＜魅力発見、やんた祭＞ ＜しらかわ冬のグルメフェス＞



## 事業の成果・効果

- しらかわ魂では、地域の活性化を促し多くの方に県南地域の食文化をアピールすることができた。
- やんた祭では、谷津田川のライトアップや飲食販売などを通じて地域を盛り上げることができた。
- 冬のグルメフェスでは、子ども達と創り上げるイルミネーションを主軸に県南の美味しい食材を使った料理で県南地域の食材をアピールすることに成功した。

## 今後の展開等

- 今後も事業を通じ、県南地域に賑わいを創出し、次代を担う子供たちがこの地域に愛着を持つきっかけを創っていきたい。

# 11\_らーめんスタンプラリー

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 公益財団法人 白河観光物産協会

## 事業の目的

- 「白河ラーメン」の店舗に足を運んでもらうとともに、知名度のさらなる向上を図る。
- 観光資源と位置付けている「白河ラーメン」のスタンプラリーを開催することにより、市内、及び県南地方のさらなる観光誘客と回遊性の向上を図り、地域の活性化と振興に寄与すること。

## 事業の内容

### 事業内容

- デジタルスタンプラリーの実施  
期間中に所定のスタンプ数を集め応募した方に抽選で景品を贈呈した。  
特製白河焼きラーメンどんぶり  
加盟ラーメン店のお食事券 等

### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 3,260 | 3,201 |
| 補助金       | -  | 2,137 | 2,098 |

<スタンプラリー加盟ラーメン店>



## 事業の成果・効果

- 参加者（アプリ登録者）：3,108名（前年度1,774名）、応募者：335名（前年度169名）、景品発送者：327名（前年度165名）となった。
- 地元はもとより、他県からの参加もあり、白河地方を代表する観光資源である「白河ラーメン」の、より一層の知名度アップとリピートによる誘客が図られた。

## 今後の展開等

- 次年度は、エリアを西白河郡内までとし開催したい。またどんぶり賞の応募要件の緩和とその他賞品構成を検討していきたい。

# 12\_自宅で学べる！ママのためのクリエイティブスクールinしらかわ

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 一般社団法人 S F M

## 事業の目的

- 社会や地域を創造できる人材の育成に寄与すること（子育て中の女性の再就職支援）
- 地域資源を有効活用し、持続可能な地域経済の基盤形成に寄与すること

## 事業の内容

### 事業内容

- クリエイティブスクール in しらかわ運営  
DTPができる子育て中の女性を養成するモデル事業を展開
- R5受講生の業務研修と個別面談
- 各自治体等に対し活動についてのPR

### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 7,160 | 2,443 |
| 補助金       | -  | 4,662 | 1,480 |

＜R5受講生の皆さん＞



＜作成したチラシ＞



## 事業の成果・効果

- 実績の構築による地域振興の効果は十分ではなかった。
- 見込んでいた6件はいずれも失注したが、新規で3件を受注した。
- 終了後のアフターフォローにより、1名が自分の専門領域（イラスト）の仕事に従事することになった点については、効果があったと考える。

## 今後の展開等

- 本事業はいったん計画を中断し、別の方法を検討、引き続き受講者の業務獲得を目指していくとともに、受講者自身での業務獲得に向けたサポートを検討していきたい。



# 13\_ だるま達によるだるま市のための“運動会”

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 白河だるま事業協同組合

## 事業の目的

- 白河だるま市の来場者数の増加や認知拡大
- 白河だるま市に新たな参加者を呼び込み、県南地方を代表する祭りの復活と新たな発展へ繋げる

## 事業の内容

### 事業内容

- 2月11日 「だるまくんぽかぽか運動会」を開催
- 会場：白河駅前イベント広場
- 参加人数:120人

### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 3,139 | 1,455 |
| 補助金       | -  | 2,000 | 920   |

＜だるまくん運動会の様子＞



## 事業の成果・効果

- 参加人数は、場所の広さや運営上の観点より、120名前後が最大限のキャパシティーであるため、最大限の参加者を募ることができた。（見学者含め320名）
- だるま運動会に参加した方々からは、当イベントに参加するために白河だるま市に来たという声も寄せられたことから、白河だるま市自体の集客増へ寄与できた

## 今後の展開等

- 収益化を目標に単独開催を行いたい。
- イベントの競技内容を充実させ、参加者数を増やすことを目指す。また、幅広い層の方々に楽しんでもいただけるイベントとして発展させていきたい。

# 14\_MACHI-FES・MURA-FES

一般枠

【実施団体名】 矢吹町バンド連合会

継続2年目

## 事業の目的

○音楽や食を通じ、また特色あるステージを行うことにより福島県南地域の活性化を図る  
○県内では開催されていないような企画とし、来場者だけでなく出演者にも福島県南地域を知ってもらう

## 事業の内容

### 事業内容

○矢吹町、鮫川村、矢吹町にてイベントを開催  
9/22矢吹町：花火と音楽のコラボレーションと飲食ブース  
10/13鮫川村：バイクと音楽のコラボレーションと地元の飲食ブース  
11/10矢吹町：オールジャンルのダンスイベントと飲食イベント

### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 2,550 | 2,749 |
| 補助金       | -  | 1,440 | 1,694 |

<9/22矢吹町イベント風景>



<11/10矢吹町イベント風景>



## 事業の成果・効果

○イベント参加人数：9/22矢吹町：800名、10/13鮫川村：80人、11/10矢吹町：500人  
○出演者や来場者の方々による多数のSNS投稿をとおして、開催地の名前も広く宣伝できた  
○ダンスイベントでは、出演者が300人規模となり、幅広い年齢層の方々に楽しんでいただくことができた

## 今後の展開等

○今後さらにたくさんの方々に参加していただけるよう、たくさんの方々に県南地域に足を運んでいただけるようなイベントにしたい。

# 15\_東京六大学応援団白河六旗事業

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 白河六旗実行委員会

## 事業の目的

- 東京六大学応援団の応援を通して、白河市民や福島県民に元気と与えること
- 常磐海産物の販売を通して、風評被害払拭の取組を首都圏の方に知ってもらう

## 事業の内容

### 事業内容

- 東京六大学応援団連盟による応援の実演  
（応援団による実演、吹奏楽部による演奏、チアリーディングステージ）
- 来場者に対して常磐もの海産物の風評対策として、常磐海産物の販売

### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 3,386 |
| 補助金       | -  | -  | 2,013 |

<法政大学 団長>



<常磐産地元の試食風景>



## 事業の成果・効果

- イベント来場者数：778名
- 白河市・福島県内在住者が多く参加し、福島・白河の復興、常磐もの海産物の風評被害払拭の一助となったものとする。
- 白河市・福島県への交流人口が増加する機会となり、常磐もの海産物についても用意したものが完売し、風評被害の払拭に効果があったものとする。

## 今後の展開等

- 若年層や中高生の観覧が、参加者全体の5%だったため、小・中学生がより多く参加できるような仕組みを工夫していきたい。

# 16\_モルックによる交流人口創出・拡大事業

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 ふくしまモルッククラブ

## 事業の目的

- モルック大会を通じた地域経済を活性化
- 宿泊・飲食・観光・物販などの消費促進

## 事業の内容

### 事業内容

- モルック大会の開催  
5/26：個人戦開催  
10/6：団体戦開催
- 交流イベントへの参加(白河のPR)：8/23～8/25

### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5  | R6  |
|-----------|----|-----|-----|
| 事業費（補助対象） | -  | 598 | 506 |
| 補助金       | -  | 398 | 312 |

＜モルック大会写真＞



## 事業の成果・効果

- 大会参加者数：173名
- 遠方からの大会参加者による市内観光により、地域の観光資源の活用にもつながり、地元経済に対する波及効果が生まれました（市内観光を楽しむ様子がSNSに数多く寄せられた）
- 参加賞や入賞賞品に白河市の特産品を活用することで、地元生産者・事業者への経済波及効果を生み出した。

## 今後の展開等

- モルックのさらなる普及と県内の競技人口増加を目指し、体験会の実施や他のイベントとの連携を積極的に進めていきたい。



# 17\_RAKUEN de Marche

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 中島村から元気を発信する会

## 事業の目的

- 中島村や県南地域には素敵な人、輝いている人、お店や企業があることを知ってもらう
- 中小企業や個人商店の魅力を伝え、自分の能力を活かしたやりがいのある仕事に就くことを支援し、雇用促進を目指す

## 事業の内容

### 事業内容

- 豊かな自然と衣食住、音楽が融合したイベント「RAKUEN de Marche」を開催
- 県南地域の魅力ある「人」と「仕事」を紹介する特設サイトを開設

### 総事業費

| (千円)      | R4    | R5    | R6    |
|-----------|-------|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | 2,727 | 2,434 | 3,199 |
| 補助金       | 1,310 | 1,622 | 1,704 |

＜音楽ステージの様子＞



＜来場者の様子＞



## 事業の成果・効果

- イベント参加者数：854名
- 中島村の自然と地域資源を有効活用し、県南地域の魅力ある出店者の協力もあり、地域活性に繋がった。
- 仕事紹介では、新たに加わった出店者にも取材することができ、仕事に対する情熱や商品への想いなど情報発信ができた。

## 今後の展開等

- 来年の開催時には(株)楽縁のイベントスペースが広がり、屋内での出店が可能となるので、SNSでの宣伝広告を続け、個展を開いたり、さらに特別なイベントにしていきたい。

# 18\_風月の芸術祭 in 白河

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 風月の芸術祭実行委員会

## 事業の目的

○小峰城や南湖公園など、各展示会場で白河の歴史や文化を学びながら、現代アートに親しむ  
○著名なアーティストと未来を担う子供達の交流や、地域住民との協働、さらには会期を通じて交流人口の増加を図る

## 事業の内容

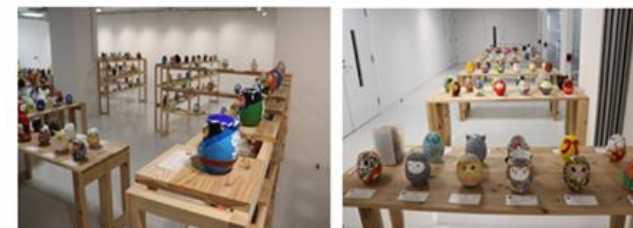
### 事業内容

○白河市の歴史、文化を基盤とした、国際的なアーティストによる多種多様な現代アート作品を展示  
○講演会や紙芝居上映、映画上映会などのイベント、またアートに関連するワークショップを開催

### 総事業費

| (千円)      | R2    | R4     | R6    |
|-----------|-------|--------|-------|
| 事業費（補助対象） | 6,266 | 10,776 | 9,409 |
| 補助金       | 2,685 | 4,898  | 3,530 |

## <公募したアートだるまの展示>



## <妖怪おはなし会と妖怪屋敷探索イベントの様子>



## 事業の成果・効果

○イベント来場者数：11,000名  
○南湖公園や公共施設等を中心に展示したことで、普段、施設等を利用している市民にアートを届けることができ、現代アートへの関心を持ってもらうきっかけとなった。  
○約400体のアートだるま（全国より350体ほどの応募）の展示は、白河だるまを市外からの来場者へアピールするとともに、市民に対しては、だるま文化を再認識していただくことができた。

## 今後の展開等

○伝統工芸である「白河だるま」とアートが融合することで、地元文化の再認識と全国へのPRが期待できるため、アートだるま公募展を継続していきたい。

## 19\_都市と農村との交流を再構築！～アフターコロナ大信いいものの体験事業～

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 白河市大信地域交流促進協議会

### 事業の目的

- 都市部との一度交流が途絶えてしまった関係性の再構築を目指すべく、大信地域の農業と観光を軸とした交流人口の増加。
- 地域内で生産される名産品の開発により、復興・再生のキズナをつくり、地域活性化の一助として楽しく活動できる地域として発展していくこと

### 事業の内容

#### 事業内容

- 農・自然・文化等の資源を活かした体験コースを開発  
モニターツアー（稲刈り・椎茸狩り・BBQ大信産米新米試食体験）の開催  
（10/12・13、参加者16名）（186名の応募）
- おもてなし料理講習会・料理PR活動

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 2,279 | 1,799 |
| 補助金       | -  | 1,507 | 1,194 |

＜稲刈り体験＞



＜BBQ 新米試食体験＞



### 事業の成果・効果

- 今回のモニターツアーによって、大信産米（新米）試食・椎茸狩りなどの他に、大信地域の自然、豊かさを参加者へ伝えることができた。
- 協議会メンバー他協力スタッフも改めて郷土の良さを再認識することができた。

### 今後の展開等

- 来年度は、地元にある中山義秀記念館や権太倉山登山、さらには芋掘り体験など、地域資源を活用したモニターツアーを実施していきたい。

# 20\_SDGsフェア2024

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 SDGs推進委員会

## 事業の目的

○小学生に、SDGsの目標17項目全てを学ぶことができる環境を提供すること。

## 事業の内容

### 事業内容

○SDGsフェア2024の開催  
SDGs17目標を学ぶことのできる19の出店を行った。また、食や体験のブースでは、スタンプラリーを通して、17目標の項目すべてを学ぶ機会を提供した。

### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5  | R6  |
|-----------|----|-----|-----|
| 事業費（補助対象） | -  | 857 | 798 |
| 補助金       | -  | 524 | 531 |

＜各ブースでの小学生の体験＞



## 事業の成果・効果

○SDGsフェア来場者数：413名  
○県南地域の中小企業が集まり、SDGsに特化したイベントを開催することは県内初めてとなり、SDGsの17項目すべての目標に触れることができる機会になった。  
○県南地域の企業の活動をより、具体的に知る機会となり、普段は予約制で利用することが難しい出展者や子育て世帯で遠出しづらい方々に楽しんで頂ける機会となった。

## 今後の展開等

○来年度の出展には様々な挑戦を盛り込んでいこうと考えている。  
○SDGsの17項目から少項目数に絞り、深掘りする内容のイベントを計画していきたい。



## 21\_にしごう祭り

一般枠

【実施団体名】 にしごう祭り実行委員会

継続2年目

### 事業の目的

○村で生まれ子供たちが、社会人となっても戻ってこないという課題があることから、課題解決の一手として、村の魅力づくり、村の魅力の周知を図る

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「秋祭」をテーマに祭りを開催
  - ・これまで1つだったバルーン遊具を3つに増設
  - ・村事業者の体験ブース出展
- SNSでイベント参加事業者や村内事業者を紹介

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 5,703 | 6,081 |
| 補助金       | -  | 3,538 | 3,800 |

＜バルーン遊具に並ぶ来場者＞



＜ステージ発表＞



### 事業の成果・効果

○イベント来場者数：10,848名  
 ○来場いただいた多くの方の笑顔を見ることができた。  
 ○来場者に対して、村の企業や特産品、観光名所などを広くPRすることができ、今後の西郷村の発展に大きく寄与することができたと思う。

### 今後の展開等

○にしごう祭りをきっかけに、より多くの方に西郷村を知ってもらいたいため、来年度もPRに力を入れ、発信していきたい。

## 22\_来らっし飲まっし白河・西郷

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 青空バル実行委員会

### 事業の目的

- 青空バルに地域で話題の飲食店や子育て支援団体に出展してもらうことで、地域内消費活動の回流を促す
- 転入者、行政が意見共有できる場を設け。子育て支援等の活用を促す

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「青空バル～地域を知る・繋がる・楽しむ～」の開催
- お酒・食の販売の他、アクセサリ作りなどの手作り体験を実施
- 転入者交流会、意見交換会の開催
- 転入者や転入希望者との味噌づくりを通じた地域の食文化体験や、移住して良かった/住んでみて困ったことなどの意見/情報交換を実施した。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5  | R6  |
|-----------|----|-----|-----|
| 事業費（補助対象） | -  | 716 | 932 |
| 補助金       | -  | 390 | 600 |

＜青空バルの様子＞



＜味噌づくりの様子＞



### 事業の成果・効果

- 青空バル参加人数：1,500名 交流会参加人数：10組（21名）
- 青空バルでの試食、試飲を通じ、地場産品への理解を深め地産地消を促すことができた。
- 転入者等の座談会、味噌づくりワークショップを通じて、地域の食文化に触れていただくと共に、住みやすい地域であることをPRすることができた。

### 今後の展開等

- 今年度にて一定の役割を果たせたと考え、次年度は事業を実施しない。

## 23\_不登校児童への社会性接点構築と義務教育後支援事業

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 東白川子どもの居場所

### 事業の目的

- 不登校への理解、不登校児童の社会への1歩を踏み出す為の後押し

### 事業の内容

#### 事業内容

- シュタイナー教育（4/18,6/3,10/28,12/16）
- 性教育（2/10）
- 子ども達企画のお泊り会（7/22,2/3）
- 電車でGO（5/16）
- 「夢みる校長先生」映画上映・西郷孝彦氏講演（1/19）

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5  | R6  |
|-----------|----|-----|-----|
| 事業費（補助対象） | -  | 850 | 738 |
| 補助金       | -  | 268 | 491 |

＜西郷孝彦氏講演の様子＞



＜子ども達企画のお泊り会での夕食＞



### 事業の成果・効果

- 子ども達が自分でできることが増えました。
- 公共交通機関を自分達だけでも利用出来るようになり、それらを使う機会が増えた。
- 映画上映と講演会をする事により、学校の先生方との繋がりが新たにできた。

### 今後の展開等

- 不登校の原因は様々ですが、親の意識が子どもの心を軽くしていきます。学校・行政と連携してまだ出会ってないお母さん達の相談に力を注いでいけるよう動いていきたい。

## 24\_里山で出来るSDGs発信事業

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 しらかわ里山ネット

### 事業の目的

- 各里山に多くの方が回遊することで、それぞれの地域の交流人口が多くなり地域発展に繋がる事
- 里山が持つ多面的機能を活用した来訪者及び構成会員の健康維持に貢献する事

### 事業の内容

#### 事業内容

- 里山花めぐりバスツアー（4/20,参加者42名）
- 子供たちと学ぶSDGs（8/3,参加者親子25組58名）
- 里山スタンプラリー（4/1～11/30,参加者570名）
- 里山フォトコンテスト（12/20～1/30,応募者47名）

#### 総事業費

| （千円）      | R4    | R5    | R6    |
|-----------|-------|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | 1,332 | 1,287 | 1,458 |
| 補助金       | 756   | 799   | 941   |

#### <里山花めぐりバスツアー>



#### <里山フォトコンテスト>



### 事業の成果・効果

- 県南地方はラーメンが有名であることから、事業に参加してラーメンを食べる方々が多くいました。また、温泉施設の利用拡大に相当の効果が見られました。
- ツアーの参加者から「凄く良かった、来年また開催された場合はぜひ参加したい。」との声が多く寄せられた。

### 今後の展開等

- 来年度は事業内容を見直し、DCに関連した内容として実施していきたいと考えております。



## 25\_ジュニアゴルフ育成による大信地域活性化事業

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 大信をゴルフで元気にする会

### 事業の目的

○大信地域は、過疎地域に指定されるなど、近隣市町村より人口減少が加速していると感じられる事から、地域にあるものを活用して、地域を元気に、地元子ども達が自信の持てる地域にするため、地元のゴルフ場等を活用して事業を展開する

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「スナッグゴルフ」指導体験及び全国大会出場事業
- プロゴルファーによるゴルフ指導事業
- ゴルフ場見学及びゴルフ事業
- 地元の飲食店で地産地消の食材を使用した昼食の提供事業 他を実施

#### 総事業費

| (千円)      | R4  | R5  | R6  |
|-----------|-----|-----|-----|
| 事業費（補助対象） | 802 | 789 | 813 |
| 補助金       | 520 | 517 | 462 |

### ＜プロゴルファーによるゴルフ指導＞



### ＜スナッグゴルフ事業＞



### 事業の成果・効果

- 「スナッグゴルフ」指導体験及び全国大会出場事業：132名 他含め延べ341名が参加者
- 子どもを中心にゴルフ事業が定着しているように思われる。
- 地域住民及び子供達に地元愛が生まれているように思われる。

### 今後の展開等

- 人口減少に伴い小学校が廃校になっているが、この廃校を活用して、子どもゴルフ等多くの事業を展開していきたい。そして地域のハブ的な役割を担わせたい。

## 26\_農産物産館まるごと西郷館を核とした賑わい元気を創出する拠点づくり振興事業

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 （仮称）道の駅にしごう出荷者等準備推進委員会

### 事業の目的

○西郷村の産業振興の核であるまるごと西郷館を中心として、村の魅力をPRし、積極的な情報発信に努めて、にぎわいと元気を作り出し村への関係人口、交流人口の拡大を図り、村の活性化を目指す

### 事業の内容

#### 事業内容

- フットパス関連推進事業（5月：参加者23名）
- にしごう軽トラ市（10月：来場者約2,000名）
- 日本橋ふくしま館MIDETTEでの村産小麦を利用したラーメン等の試食販売会（1月：ラーメン提供数200食）

#### 総事業費

| （千円）      | R4    | R5    | R6    |
|-----------|-------|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | 3,716 | 3,988 | 2,948 |
| 補助金       | 2,472 | 2,658 | 1,965 |

＜フットパス体験＞



＜にしごう軽トラ市＞



### 事業の成果・効果

- まるごと西郷館来館者数は、令和5年度182,992名に対し、令和6年度は185,797名と2,805名増となり目標を達成した。
- 特産品開発の機運が高まり、次年度以降「ニーモブランド」設立に向けた動きに繋がっている。

### 今後の展開等

- 農産物産館まるごと西郷館を核とした賑わい元気を創出する拠点づくりに向け、さらなる活動を行っていききたい。

## 27\_まちの事業者魅力発信事業

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 たなぐら商工業魅力発信実行委員会

### 事業の目的

- 地域の方が楽しみながら地元企業と触れ合えるイベントにより、企業の特徴や人柄を知ってもらい、若年層には地元企業への就職に興味を持ってもらう
- 地元の就職の成り手となる修明高校生と連携することで、魅力ある企業を地元高校生に知ってもらい、発信することで雇用に結びつける

### 事業の内容

#### 事業内容

- たなぐらsakuraマルシェの開催（出展企業41社、来場者4,301名）
- 企業体験ブースのスタンプラリー、ドローン/バギー体験、VR体験など
- 事業者PR動画の制作を実施
- 地元高校生が地元企業のPR動画を制作（町内事業者3社）

#### 総事業費

| （千円）      | R4    | R5    | R6    |
|-----------|-------|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | 5,776 | 5,429 | 5,445 |
| 補助金       | 3,800 | 3,574 | 3,592 |

＜sakuraマルシェ＞



＜PR動画制作＞



### 事業の成果・効果

- 子供から大人まで様々な企業の体験ブースや楽しめるイベントを実施したことで、子供だけでなく19才以上の来場者もあり、働き手の方にも知ってもらう機会創出となった。また事業者にとっても自社を知ってもらう機会創出の場となり、地域活性化にも寄与した。
- 動画制作においては、地元高校生に地元企業を知ってもらう機会にもなることや、地元の合同就職説明会にも活用していただけるなど若年層の働き手の確保に一定の効果があった。

### 今後の展開等

- 地域の魅力ある商品・サービスをPRする事業所PR動画を制作していき、動画を見てもらえる機会を創出していく

## 28\_ 埴町観光協会オンライン魅力発信事業

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 一般社団法人埴町観光協会

### 事業の目的

- 「WEBショップ」「TikTok」「Xキャンペーン」などを活用し、埴町の観光産業をPRする
- 「埴町観光協会WEBショップ」を運営し、「埴町産品」を効果的にPRすること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「埴町観光協会オンラインショップ」の運営を継続のべ39商品を出品し、商品用楕円付きビニール袋の作成
- SNSの発信力強化  
「QRコード掲載のノベルティの制作配布」「各種媒体でのSNSアカウント情報の掲載」「インフルエンサー活用」

#### 総事業費

| (千円)      | R4  | R5  | R6    |
|-----------|-----|-----|-------|
| 事業費（補助対象） | 986 | 965 | 1,031 |
| 補助金       | 656 | 640 | 682   |

＜はなわのダリア染新規出品＞



＜情報発信力があつたxキャンペーン＞



### 事業の成果・効果

- オンラインショップと各種SNSを通じて「埴町」と「埴町産品」を効果的にPRすることができた。  
フォロワー増加状況 x130名増、Facebook127名増、Instagram251名増、TikTok90名増
- 観光協会会員（埴町地域）の商品を取扱うことで、消費拡大の機会を作ることができた。

### 今後の展開等

- ショップページは、埴町産品を効果的にPRする場としての側面を磨き上げ、観光協会会員と自社の商品を多く取り扱い、地域の消費向上の一助を担いたい。



## 29\_「学習障害の子どもたちの野原君キャンプ」人にやさしい村づくり事業

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 一般社団法人あぶくまエヌエスネット

### 事業の目的

○「人にやさしい村！」をコンセプトに、ハンディキャップのある子どもたちが、自然豊かな鮫川村で、伸び伸びと楽しく安心して活動できる地としての位置づけを確立する。

### 事業の内容

#### 事業内容

○社会性、自律性などの心豊かな成長を応援するための宿泊体験プログラムの実施。

#### 総事業費

| (千円)      | R4  | R5  | R6  |
|-----------|-----|-----|-----|
| 事業費（補助対象） | 564 | 916 | 987 |
| 補助金       | 410 | 476 | 633 |

#### <レクリエーション活動>



#### <薪割体験>



### 事業の成果・効果

- 宿泊体験プログラム参加者数：31名以上  
学習障害の子ども向け(9/14-16、15名)、引きこもりの子ども向け(11/6-8、16名)
- 2泊3日の共同生活では、参加した一人一人に安堵と笑顔を確認できた。
- 鮫川村の自然豊かな環境で本事業を実施したことは、支えあい励ましあい心通いあう村づくりになり、地域間の交流による関係人口の拡大に寄与できた。

### 今後の展開等

- 過疎地を元気づける事業を今後も活発に展開したい。過疎地だからこそやれることがある！その可能性があることを証明していきたい。

## 30\_野出島の里魅力増進事業

過疎・中山間枠

新規

【実施団体名】 野出島地域活性化プロジェクト

### 事業の目的

○環境豊かな野出島地域の魅力をより一層創り出し、それらを県内外に広く発信し、誘客を図る事により交流人口を増加させ地域の活性化を図る。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 遊休農地を活用して収穫した農産物を、6次化製品にして地域の特産物を作った。
- イベントの開催：  
菜の花祭り（4/20）、ほたる祭り（6/22）、新そば祭り（11/23）
- 小野田小学校6年生がコウゾの収穫から和紙漉きまでを体験し、卒業証書を作成した。

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 1,660 |
| 補助金       | -  | -  | 1,243 |

＜菜の花祭り＞



＜和紙漉き体験＞



### 事業の成果・効果

- 遊休農地にそば、なたね、小麦を栽培し、景観形成による魅力ある野出島の里を作り、写真撮影等により多数の誘客が図れた。
- 各イベントは、目標を超える誘客があり野出島地域の魅力増進につながった。  
菜の花祭り：300名、ほたる祭り：700名、そば祭り：300名 の参加があった。
- 和紙の卒業証書作成をとおして、地域の副業であった和紙漉きを伝える良い機会となった。

### 今後の展開等

- 野出島地域に来て、野出島地域の景観の良いところや各イベントの様子を題材にしたフォトコンテストを行っていきたい。

## 31\_東館駅前活性化及び交流人口増加推進事業

過疎・中山間枠

継続2年目

【実施団体名】 特定非営利活動法人まち・ひと・みらい

### 事業の目的

○コロナ禍で減ってしまった交流人口を増やし、駅前に活気を取り戻すことや、若い子育て世代の憩いの場を創出する。

### 事業の内容

#### 事業内容

町民や若い子育て世代に向けた  
○誰でも学べる「やまつり寺子屋プロジェクト」  
○「お庭でカフェマーケット」  
○子どもや若者、不登校向けの「子ども・若者の居場所タイム」を開催した。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5  | R6    |
|-----------|----|-----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 806 | 1,871 |
| 補助金       | -  | 644 | 1,496 |

#### <やまつり寺子屋プロジェクト>



#### <お庭でカフェマーケット>



### 事業の成果・効果

○「やまつり寺子屋プロジェクト」：10回/年開催、参加者518名  
「お庭でカフェマーケット」：3回/年開催、参加者200名  
「子ども・若者の居場所タイム」：7回/年開催、参加者50名  
○東館駅前の活性化と交流人口を増加させるため寺子屋、マーケットを継続して続けたことで、少しずつ来場者が増えた。居場所タイムは告知がうまくいかなかった。

### 今後の展開等

○今年度は、宣伝が遅くなり周知が遅くなったため集客に難があった。来年度は計画など早くから取り組みたい。

## 32\_もっちゃり(持ち寄り)ば～ばのパラダイスandマルシェ ～地域・世代を超えた交流の場づくり～

過疎・中山間枠

継続2年目

### 事業の目的

○過疎と高齢化により地域間のつながりが希薄になる中、子供から高齢者までの地域住民世代を超えて楽しく集える場所をつくることによって、地域住民（特に高齢者の）生きがいづくりを行う。

### 事業の内容

#### 事業内容

○地元の農産物を使った加工品等の販売会を年間を通して実施。  
○田舎暮らし体験ツアーの実施。  
（田舎暮らしの体験をメニューとして整備し、ツアー客等へサービスを提供）

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5    | R6  |
|-----------|----|-------|-----|
| 事業費（補助対象） | -  | 1,248 | 326 |
| 補助金       | -  | 932   | 226 |

＜マルシェの様子＞



### 事業の成果・効果

○農産物・加工品等の販売会：7回/年開催、参加者227名以上  
田舎暮らし体験：4回/年開催、参加者 4組5名  
○マルシェで村のカラオケサロン（唱和会）とコラボするなど、地域との結びつきも強めることができ楽しく集える場所になった。

### 今後の展開等

○伝統食・行事食の継承や、地域の豊かな自然の価値の再認識など、若い世代が興味をもって訪れてくれるよう力を入れていきたい。近隣の「強滝」周辺が観光名所となるよう環境整備にも取り組みたい。



## 33\_水郡線全線開通90周年、町が熱くなる！

過疎・中山間枠

継続2年目

【実施団体名】 一般社団法人ニワトコ

### 事業の目的

- 町の活性化のための、インバウンド含めた観光客誘致。
- 地元の歴史と自然環境を味方に、新たな日本文化＝特徴ある地元文化を醸成していくこと。
- 「虫の里・福島奥久慈 昆虫館」を、国内外から上質な昆虫好きが集う旅基地とすること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「童話ト駅弁ト列車ト」の実施。貸し切りで棚倉⇄水戸間運行を実現した。
- 「親子でまるごと1日 昆虫体験」を実施した。
- 古民家雑学講座『親子で「お香とお茶」を楽しもう』『親子で楽しもう そば打ち体験』や『プロが教える 簡単動画編集ワークショップ』など実施。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 5,015 |
| 補助金       | -  | -  | 4,010 |

<水郡線全線開通90周年、みんなで乗車！>



<矢祭町「来る里の社」で昆虫採集>



### 事業の成果・効果

- 水郡線イベント地元参加者延べ合計238名。子どもも大人も楽しめるイベントが実施できた。
- 古民家雑学講座などのイベント実施にあたり、全国誌でマニアックな旅に特化したSwitch\_WEBと紙媒体coyoteでの展開を図り、観光誘致を一般にしないで、敢えて対象を絞り込むリピーター戦略にチャレンジ。結果、アクセス数からの予想は、時間がかかっても知的インテリ層の多い内外の上質な観光客誘致につながるものと考えている。

### 今後の展開等

- 古民家「虫の里・福島奥久慈 昆虫館」に続けて、水郡線沿線を「古民家と虫の里」でブランディングをして行きたい。

## 34\_ふくしま和紙カフェ ～ワークショップがつなぐ文化と食～

過疎・中山間枠

継続2年目

【実施団体名】 旅の書会

### 事業の目的

- 障子等に使用されてきた福島県の伝統手漉き和紙の新たな活用を探ること。
- インバウンド等の観光コンテンツの企画、実践につながるイベントを考案し開催すること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 和紙の原料コウゾの葉っぱを活用したコウゾ染め&藍染体験イベントを開催した。
- 原料に和紙を用いている張り子をはじめ、漆、こけしの子ども向け体験イベントを開催した。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5    | R6  |
|-----------|----|-------|-----|
| 事業費（補助対象） | -  | 1,046 | 508 |
| 補助金       | -  | 750   | 348 |

＜鮫川の天然ヤマメとコウゾの収穫体験＞



＜コウゾ染め+藍染体験＞



### 事業の成果・効果

- 鮫川村の豊かな資源と可能性を形に出来たと感じている。
- 鮫川和紙など、和紙の里で行われている紙漉き体験等にプラスで活用できるコンテンツの創出や企画を創ることができた。文化と食をつないで実際に提供したことで、多世代・多国籍に、より豊かな観光資源を提供することができ、今後はさらに発展していくと考えている。

### 今後の展開等

- 鮫川和紙をはじめ、福島県の伝統手漉き和紙を使用したオリジナル商品の開発
- 上記和紙を使用した、DC子ども向け書道パフォーマンス公演
- 子ども食堂とのコラボレーション企画

## 35\_矢祭町の「和ハーブ」の認知活動とブランド化による地域活性化活動

過疎・中山間枠

継続3年目

【実施団体名】 矢祭和ハーブ部会

### 事業の目的

- 自然豊かな矢祭町が持つ「和ハーブ」という地域資源を生かして産業振興を図る。
- 六次産業化を手掛けることで新たな就労の場を生み出し、地域の活性化に貢献する。

### 事業の内容

#### 事業内容

- P R販売会(試飲会)の実施とFacebookによる啓蒙活動を実施。
- 和ハーブティーに続く新たな加工品を検討
- 「矢祭和ハーブ」ロゴ入りTシャツ、トレーナーの作成
- 修明高校生徒に向けた和ハーブ講習会及び収穫体験、調理パン(よもぎ)の開発打ち合わせの実施。

#### 総事業費

| (千円)      | R4    | R5    | R6  |
|-----------|-------|-------|-----|
| 事業費（補助対象） | 1,974 | 1,537 | 608 |
| 補助金       | 1,315 | 1,024 | 486 |

＜渋谷での試飲会の様子＞



＜地元高校生へ向けた和ハーブ講習会＞



### 事業の成果・効果

- 地域資源である和ハーブを活用した商品を開発し収益化する事ができた。引き続き販売の拡大を目指すことで、雇用の創出も期待できる。
- 和ハーブティーを通して、矢祭町産の他の農産物を購入されるケースも多く、町全体のP Rにもつながった。また和ハーブの収穫体験を目的に来村された方もおり、関係人口の増加に貢献できた。

### 今後の展開等

- 今後はさらなる収益化を目指し、「矢祭和ハーブティー」の販路を広げていきたい。また新商品の開発も検討して行きたい。

## 36\_しらかわ次世代チャレンジ事業

市町村枠

新規

【実施団体名】 白河市

### 事業の目的

- 若者の定着と流失した人材の確保（UIターン）
- 市内の空き店舗などを活用した新規創業者支援
- 基幹産業である農業の発展と新たな雇用創出
- 認証食品の認知度向上による更なる販路拡大

### 事業の内容

#### 事業内容

- ①しらかわLAB事業（若者による市課題や解決策のワークショップ開催）
- ②しらかわビジネススクール事業（「創業塾」の開催）
- ③UIターン促進事業（本市の魅力や地元企業の情報発信）
- ④農産物ブランド白河しろもの事業（地域に長く愛されるブランドづくり）
- ⑤農業経営アカデミー推進事業（地域農業の基盤づくり）

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5 | R6     |
|-----------|----|----|--------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 12,513 |
| 補助金       | -  | -  | 9,383  |

＜白河LABの様子＞



＜農業経営アカデミーの様子＞



### 事業の成果・効果

- ①若者の声を施策に反映させることで、最小限の投資で最大の効果が期待できる。
- ②多くの人が創業に至り、地域経済の活性化に寄与できた。
- ③UIターンの促進により地域の中小企業等の人手不足解消の一助となった。
- ④農産物ブランドの認知度向上及び販売促進に寄与することができた。
- ⑤営農意欲の向上により、基幹産業である農業の基盤強化を図ることができた。

### 今後の展開等

- ①若者の企画に対する後方支援
- ②セミナーによる創業機運の醸成
- ③積極的な情報発信と補助金の利用促進
- ④SNSを活用した認知度向上
- ⑤農業講座の継続



## 37\_矢吹町関係人口創出事業

市町村枠

新規

【実施団体名】 矢吹町

### 事業の目的

- これから様々なライフイベントを控える首都圏の大学生に向けて、矢吹町を体感してもらい、今後の人生で「矢吹町での暮らし」を選択肢の一つにしてもらう
- 矢吹町を体感するツアーを実施し、訪れた大学生に矢吹町の関係人口となってもらう

### 事業の内容

#### 事業内容

首都圏大学生による、矢吹町体感ツアーを実施。  
 「農」：農業体験を通して大学生と地元小学生、地元住民との交流を図った。  
 「巡」：大学生と中高生がともに地元の飲食店を巡り街歩きをした。  
 「関」：大学生による「カブトエビ米」の首都圏PRを実施した。

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 5,407 |
| 補助金       | -  | -  | 4,054 |

＜ツアー参加の大学生と地元の子供たち＞



＜大学生による文京区でのPR活動＞



### 事業の成果・効果

- 首都圏の大学生に本町の魅力を発見し体感する「矢吹町体感ツアー」に参加してもらい関係人口となって本町のPRを共に実施することができた。
- 矢吹町体感ツアー終了後、夏休み期間中に再度自費で来町し、ボランティア活動を行ったり、ふるさと納税の寄付先を決める際、本町で田植えや稲刈りを行った経験から、本町のお米に寄附をして味わってみたなど、着実に若い世代との関わりが増加した。

### 今後の展開等

- 来年度以降は、大学生はもちろんのこと、実際に移住を考えている世帯や関係人口として関わりを求める方へ積極的にアプローチし、移住のモニターツアー等を実施して行きたい。

## 38\_見て！来て！知って！村の魅力発信事業

市町村枠

新規

【実施団体名】 鮫川村

### 事業の目的

- 里山景観の素晴らしさを多くの方に知ってもらうため、村の景勝地等の環境整備を進めること。
- 地元食材の美味しさなど、村の良さを多くの方に発信し、交流・関係人口の増につなげること。
- 村民総ぐるみで里山景観の美しさを維持することで、自助と共助の精神を育み、自分たちの地域は自分たちで守る心の醸成を図ること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 里山景観維持保全事業（村シルバー人材による環境整備）
- さめがわの日常写真展事業
- さめがわ便り発信事業（プロによる撮影写真をSNSで発信）
- さめがわの美しいものマルシェ事業

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 7,587 |
| 補助金       | -  | -  | 6,067 |

#### <さめがわの日常写真展>



#### <さめがわの美しいものマルシェ>



### 事業の成果・効果

- 「さめがわの日常写真展」来場者数：131名
- 「さめがわ美しいものマルシェ」来場者数：2,800名
- 美しい里山景観を維持することで、必然的に村の観光力と魅力が高まり定住意向や関係人口の増加に寄与した。
- 鮫川村の景観の美しさを、各種SNSを通してPRしてくれる方が増えた。

### 今後の展開等

- 引き続き美しい里山景観を維持するため、様々な事業を展開しながら村の価値を村民が理解し見つめ直す機会を創出し、自分たちで維持・PRできる体制を構築していく。

## 39\_インバウンド再スタート事業

市町村枠

継続2年目

【実施団体名】 ふくしま県南観光推進協議会

### 事業の目的

○インバウンド受け入れ側の県南地域で、台湾の食を通じたイベントを開催し台湾の魅力を紹介することで、外国文化をより身近に感じてもらうきっかけ作りとすること。  
○台南市の大台南国際トラベルフェアに出展し、多くの人に県南地域の魅力を知ってもらうことで台湾からの旅行者数を一人でも多く増加させること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 第3回「しらかわ台湾夜市 i n 楽蔵」を開催（9/28～29）
- 「大台南国際トラベルフェア(TTF)2024」への出展（11/15～18）

#### 総事業費

| （千円）      | R4 | R5    | R6    |
|-----------|----|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | 4,501 | 4,502 |
| 補助金       | -  | 3,599 | 3,600 |

＜しらかわ台湾夜市in楽蔵＞



＜大台南国際トラベルフェア2024＞



### 事業の成果・効果

○「しらかわ台湾夜市 i n 楽蔵」に5,000人の来場者を集客し、台湾の夜市をテーマにしたイベントを開催できたことは地域活性化に効果があったとともに、インバウンドを推進する上で受け入れ側となる県南地域での外国文化の理解促進に効果があったものと考えている。  
○「しらかわん」の人気でブースへ多くの来場者を集客することができ、配布用として準備していた1,200部のパンフレットやノベルティを配布完了することができた。

### 今後の展開等

○「しらかわ台湾夜市 i n 楽蔵」を継続開催することで県南地域を代表するイベントとして確立する。  
○台湾での旅行博出展により誘客促進や本地域の知名度向上を図る。



## 40\_持続可能な地域づくり推進事業

市町村枠

継続3年目

【実施団体名】 西郷村

### 事業の目的

- まると西郷館を中心に、地域農業の復興や農業経営者の育成、そして風評払拭を県内外にPRするとともに、村への誘客を促進し、持続可能な地域づくりを推進していくこと。
- 移住ポータルサイトを活用しながら、移住を検討している層及び潜在層へPRすること。
- 「西郷村災害情報伝達システム」の普及促進を図り、住民の防災意識の向上に努めること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 持続可能な農産物づくりのための特産品開発
- 地域の担い手確保のための施策実施
- 安心安全な生活づくりのための防災意識の啓発

#### 総事業費

| (千円)      | R4    | R5     | R6     |
|-----------|-------|--------|--------|
| 事業費（補助対象） | 9,019 | 12,728 | 12,846 |
| 補助金       | 6,763 | 9,077  | 9,633  |

＜福島大生による特産品試食会＞



＜移住イベントでの参加者と相談の様子＞



### 事業の成果・効果

- スマート農業のモデル化により、持続可能な農産物づくりの取り組み推進が図れた。  
また、6次化商品の開発により、地域農業の活性化に繋がっている。
- 移住ポータルサイトのコンテンツ充実により首都圏の移住関心層へアプローチすることができた。
- 戸別訪問により防災意識の啓発の向上やアプリの登録者数が飛躍的に伸びた。

### 今後の展開等

- 村産小麦、村産米を使った製品開発とブランド化によるふるさと納税商品への展開
- 移住フェアでの相談や情報発信
- 自助・共助意識の啓発



## 41\_棚倉町魅力向上事業

市町村枠

継続3年目

【実施団体名】 棚倉町

### 事業の目的

- 町内を楽しみながら周遊し、歴史的・文化的遺産を感じてもらい、観光客の増加と地域活性化を図る
- 子どもから大人までをターゲットに、見て、食べて、飲んで、楽しめるようなイベントを開催し、町のPRや交流人口の増加を目指す

### 事業の内容

#### 事業内容

- 「たなぐら“まるごと”スタンプラリー」の実施  
町内の観光施設や主要箇所を周遊し、賞品には町特産品等を使用し町の魅力をPRした
- 「たなぐら“まるごと”フェスタ」の実施  
多くの方々に見て、食べて、飲んで、楽しいイベント

#### 総事業費

| (千円)      | R4    | R5    | R6    |
|-----------|-------|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | 7,664 | 8,230 | 8,884 |
| 補助金       | 5,748 | 6,172 | 6,375 |

### ＜棚倉まるごとフェスタ＞



### 事業の成果・効果

- スタンプラリー延べ応募者数：1,623名
- 町内外、県内外から多くの方に訪れてもらい、周遊性を確保したことにより、各観光地等を訪れる機会を創出した。
- イベント参加者同士の交流や観光物産PRを図ることが出来た。

### 今後の展開等

- 築城400年の節目となる棚倉城をPRしながら、町が持っている歴史的・文化的遺産を活用し、町の活性化に繋がる事業に取り組み、観光交流人口の増加を目指す。

## 42\_自転車のある風景Vol.3 ～サイクリストと歩行者が共生する町はなわ～

市町村枠

継続3年目

【実施団体名】 埴町

### 事業の目的

- 自転車活用推進に関して地域住民の理解を得て、サイクルツーリズム推進がまちづくりの一環であることを実感してもらう
- 来訪サイクリストに対し、埴町が自転車ウエルカムエリアであることを印象付け、その魅力を拡散してもらう

### 事業の内容

#### 事業内容

- 地域住民に対し自転車活用推進を周知（自転車通勤推進企業プロジェクトなど）
- サイクリストに対する埴町独自のプロモーション（プロチームの合宿誘致など）
- 官民一体となったサイクリングイベント（久慈川サイクリングなど）

#### 総事業費

| (千円)      | R4    | R5    | R6    |
|-----------|-------|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | 5,100 | 5,100 | 5,472 |
| 補助金       | 3,825 | 3,819 | 4,104 |

### ＜サイクリストとの交流の風景＞



### 事業の成果・効果

- 特にサイクリングタウン・埴のPRという側面では自転車YouTuberの招聘が大きく寄与。合計13万人超の登録者（サイクリスト）に対し、合計で5万超の視聴を得ることが出来ました。
- サイクルトレイン連動イベントでは例を見ない盛況でキャンセル待ちが出たり、国や他エリアからも事業内容の問い合わせが届きました。地域住民からも自転車への関心が大きく増えた実感を得られるなど一定以上の成果を感じています。

### 今後の展開等

- 経済効果の向上と移住につながる関係人口の増大を目指して、地域が自転車に関心を持ち、よりウエルカムな態勢を整えるため、インナープロモーションをもっと拡大していきたい。

## 43\_定住自立圏 ご縁から移住へプロジェクト

市町村枠

継続3年目

【実施団体名】 「ふれあいの場」 創出事業実行委員会

### 事業の目的

○県南のおいしいもの、くつろぎの場などを体験してもらい、県南の人や県南以外の人にも「県南ってこんなにいいものがあるんだ！」「県南ってこんなにいいところだったんだ！」と知ってもらうことで、将来的に県南地方への移住や関係人口の増加につなげること。

### 事業の内容

#### 事業内容

○県外から人を呼び込むためのイベント  
ゆるスポ婚活モルック編（10/12）、おとなの調理実習  
恋するスパイスカレー（11/30）、ゲームでつながるご縁カフェ（1/19）  
○「世話やき人」制度を活用した移住支援  
結婚希望者向けセミナー（11/23）、世話やき人セミナー（12/3）

#### 総事業費

| （千円）      | R4    | R5    | R6    |
|-----------|-------|-------|-------|
| 事業費（補助対象） | 5,238 | 5,705 | 5,396 |
| 補助金       | 3,807 | 4,060 | 3,880 |

### <各種イベントの風景>



### 事業の成果・効果

○イベント等の会場として県南地域の公共施設や飲食店を活用したため、県南参加者や県南地域外からの参加者に対し魅力的な施設があることを周知でき、再訪のきっかけづくりにつながった。  
○参加者に対し、県南地域で製造販売されている特産品やお菓子をお土産として渡したことによって、商品のPRにもつながった。

### 今後の展開等

○情報が届かない方に対し、どうアプローチをするか検討を重ねていく。  
○休みの日だからと気軽に参加できるような、魅力あるイベント開催を進めていきたい。



## 44\_みんなでつくる奥久慈街道ブランド魅力アップ・プロジェクトVol.3

市町村枠

継続3年目

【実施団体名】 東白川サイクリング推進会議

### 事業の目的

○行政主導ではなく地域住民が関心を持って主体的に携わるのを最終的な目標として、来訪サイクリストと地域住民の接点を重視してイベントなどを運営、さらにSNSなどを通じて東白川エリアのサイクリングエリアとしての認知度向上を目指した。

### 事業の内容

#### 事業内容

- サイクルロゲイニングin奥久慈の実施
- 奥久慈街道サイクリング（グランフォンド奥久慈街道）の実施
- 水郡線サイクルトレインの実施
- モンベルフレンドフェア・オンラインへの参加
- 第二次東白川自転車ネットワーク計画策定に向けた調査

#### 総事業費

| (千円)      | R4     | R5     | R6    |
|-----------|--------|--------|-------|
| 事業費（補助対象） | 10,029 | 10,017 | 9,939 |
| 補助金       | 8,000  | 8,000  | 7,872 |

＜水郡線サイクルトレイン＞



＜ロングライドイベント＞



### 事業の成果・効果

○サイクリングの環境整備（ハード面）、町民の自転車への関心度向上（ソフト面）を実現してきたが、今年度は特に認知度に関して大幅向上を達成できたと認識している。  
○イベント時に著名なインフルエンサーを招聘することで合計登録者数13万人超のサイクリストにアプローチし、合計5万回以上の視聴を獲得できた。

### 今後の展開等

○今後は行政補助ありきではなく、イベント事業単体で自立化を目指していきたい。  
○より広域での展開を目指していきたい。



## 45\_にしこう地域まるごと健幸づくり事業

健康関連

新規

【実施団体名】 西郷村 健康推進課

### 事業の目的

○健康増進事業や介護予防活動を実施し、参加者が運動を継続できるよう工夫すること。  
○運動のみならず口腔ケアや栄養講座など、参加者に対して多面的に健康づくり・介護予防へのアプローチができるよう工夫し、地域の活性化に繋がっていくこと。

### 事業の内容

#### 事業内容

○各種健康増進事業や介護予防活動を実施  
シニア体力測定会、元気からだ塾、シニア活動支援事業、介護予防サポーター養成講座、お元気運動教室、いきいき教室、介護予防教室送迎業務委託

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 6,581 |
| 補助金       | -  | -  | 4,762 |

＜シニア体力測定会＞



＜シニア活動支援事業＞



### 事業の成果・効果

○普段運動する習慣がない高齢者等に対して、運動を始める契機づくりや健康に対する意識付けをし、生活習慣の改善や、介護予防・健康寿命の延伸に繋げ、高齢者が自助と互助の意識を持ち、長く活躍できる地域社会の推進を図れた。

### 今後の展開等

○事業内容や開催頻度等を見直し、より効果的に地域住民の体力、健康の維持に繋がっていきたい。そして、誰もが平等に安心して参加できる環境づくりを目指す。

## 46\_矢吹町高齢者いきいき健康づくり事業

健康関連

新規

【実施団体名】 矢吹町

### 事業の目的

- 町内在住の50歳以上の方を対象に、生きがい作りの場の提供や地域コミュニティを形成し、地域で元気に毎日を楽しめる環境を作ること。
- 自身の体力の変化を客観的に把握し、体力の向上、生活習慣病の予防・改善へと繋げること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- ふれあい\*いきいきサロンを開催  
毎月1回のサロン  
（おしゃべり・介護予防脳トレ・各種ゲーム、バス遠足など）
- ヘルスアップ教室を開催  
ヘルスアップ6コース、ヘルスケア2コース

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6     |
|-----------|----|----|--------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 10,156 |
| 補助金       | -  | -  | 4,906  |

<いきいきサロン>



<ヘルスアップ教室>



### 事業の成果・効果

- 生きがいづくりと交流の場を提供することで、地域コミュニティの形成および体力低下や認知症予防等の心身の健康維持増進に寄与するという目標を達成することができた。
- 健康に対する意識が高まり、ヘルスアップ教室への出席率も向上し、広報や参加者の口コミ等により、新規参加者が13名増えた。

### 今後の展開等

- 既存サロンの会員増加および運営ボランティアの増員と養成を目指し、積極的にPR活動を行いたい。また、子どもたちとの交流や、町内ボランティア団体と一緒に楽しめる活動を増やしていきたい。

## 47\_地域力を活かしたいいきいき元気な暮らし創出事業

健康関連

新規

【実施団体名】 鮫川村

### 事業の目的

○村の高齢者へ医療・介護・予防・生活支援のサービスを一体で切れ目なく提供し、地域包括ケアシステムの構築を図ること。

### 事業の内容

#### 事業内容

- 介護予防事業  
村内の住民で構成する運動サポーターが運営する介護予防教室を、月1回実施
- 認知症予防インストラクター養成事業  
村民を対象に健康福祉に関するインストラクター養成講座を開催

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 2,464 |
| 補助金       | -  | -  | 1,971 |

＜筋力づくり教室＞



＜月末勉強会＞



### 事業の成果・効果

- 鮫川村の高齢者へ医療・介護・予防・生活支援のサービスを一体で切れ目なく提供し、地域包括ケアシステムの構築を図ることができた。
- 地域福祉人材の育成により地域の介護予防を推進する協力者の確保や、地域の住民が地域の高齢者の生活を支えることによる地域コミュニティの創出が図られた。

### 今後の展開等

- 継続的な広報による事業の周知や参加者への声掛けにより教室参加者の増やしていきます。
- 運動サポーターを地域サロンや集会へ派遣するなどして活躍の場を拡大します。

## 48\_アートに特化したゲストハウスとギャラリーから生まれる賑わい創出事業

SU支援事業

新規

【実施団体名】 しらかわひがし芸術研究会

### 事業の目的

- 地域の様々な人に事業開始前から知ってもらうような機会を増やすことで、今後交流してくれる方や仲間を作ること。
- クリエイター志望の方たちが楽しく過ごしたり、頼れるような場所づくりを目指すこと。

### 事業の内容

#### 事業内容

○地域の遊休資源である古民家を改修ゲストハウスを開設

#### 総事業費

| (千円)      | R4 | R5 | R6    |
|-----------|----|----|-------|
| 事業費（補助対象） | -  | -  | 3,332 |
| 補助金       | -  | -  | 2,939 |

＜片付けやDIY作業の様子＞



### 事業の成果・効果

- 今年度は登記の整理や物件取得、コンテンツの決定や材料調達などに時間を要し、運営や物販、企画運営においては進捗無し。
- DIY手伝いを通してこの場所の事業内容や夢を多くの若手クリエイターに伝えることができた。
- まだまだ完成には遠いため、引き続き協力を得ながら内容と実績を深めていきたい。

### 今後の展開等

- 地域の子どもたちの手形アートや、クリエイターの壁画作成など、アートで彩るようなイベントを開催。
- 白河石を使用したピザ窯を作り上げる企画も開催予定。